

令和7年度宮城県置き型授乳室プロモーション強化業務

項 目	審査の視点	配点
1 置き型授乳室のカatalog(リーフレット)作成	(1)手段の的確性(15点) イ 各事業の手段・方法は的確か。 ロ 各事業の実施時期や期間の設定は的確か。 (2)内容の的確性(15点) イ 狙い及びターゲットは的確か。 ロ 成果目標を実現するための、効果的な広報・宣伝方法が提案されているか。	30
2 置き型授乳室の周知活動	(1)手段の的確性(15点) イ 事業の手段・方法は的確か。 ロ 事業の実施時期や期間の設定は的確か。 (2)内容の的確性(15点) イ 周知先県内事業者等の選定方法は的確か。 ロ 成果指標達成のための実効性が高い内容となっているか。	30
3 置き型授乳室のステッカー作成	(1)手段の的確性(5点) イ 事業の手段・方法は的確か。 ロ 事業の実施時期や期間の設定は的確か。 (2)内容の的確性(5点) イ 調査内容は的確か。 ロ 事業の成果を高めるために効果的な工夫がなされているか。	10
4 その他、置き型授乳室当のプロモーション業務	(1)手段の的確性(10点) イ 事業の手段・方法は適切か。 ロ 事業の実施時期や期間の設定は適切か。 (2)内容の的確性(10点) イ 提案された内容は、実現可能な内容となっているか。 ロ 事業の成果を高めるために効果的な独自提案がなされているか。	20
5 事業実行力	(1)事業実行力(10点) イ 事業間の連動性があるか。 ロ 全体を進行管理する体制が整っているか。 ハ 全体を通じての作業スケジュールは適切か。 ニ 効果測定の方法及び成果指標は適切か。 ホ 特に評価できる点があるか。	10
(100点満点)		100